

(表紙)

令和 年 月 日

敦賀市長 米澤 光治 殿

敦賀市生成AI活用推進業務公募型プロポーザル

参加申請書 兼 企画提案書

敦賀市生成AI活用推進業務の公募型プロポーザルに参加したいので、このプロポーザル方式及びその後の委託契約において不正又は不誠実な行為をしないことを誓約し、関係書類を添えて参加申請書兼企画提案書を提出いたします。

会 社 名	
代表者氏名	
住 所	
担当者氏名	
電話番号	
メールアドレス	
【連携企業】 ・会社名、代表者名 ・住所 ・担当業務 ・担当者 ・電話番号 ・メールアドレス	

(様式1)

令和 年 月 日

敦賀市長 米澤 光治 殿

所 在 地 _____
商号又は名称 _____
代表者職氏名 _____

参加資格確認事項申告書

敦賀市生成AI活用推進業務委託の参加資格について、次のとおり申告します。

番号	項 目	確 認
(1)	地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第167条の4の規定に該当しない者であること。	はい・いいえ
(2)	福井県において指名停止期間中の者でないこと。	はい・いいえ
(3)	民事再生法(平成11年法律第225号)に基づき再生手続開始の申立てがなされている者でないこと。ただし、再生手続開始の決定を受けた者を除く。	はい・いいえ
(4)	会社更生法(平成14年法律第154号)に基づき更生手続開始の申立てがなされている者でないこと。ただし、更生手続開始の決定を受けた者を除く。	はい・いいえ
(5)	集団的及び常習的に暴力的不法行為等を行うおそれがある者でないこと。	はい・いいえ
(6)	無差別大量殺人行為を行った団体の規制に関する法律(平成11年法律第147号)に基づく処分を受けている、又は過去に受けたことがある団体等でないこと。	はい・いいえ
(7)	暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第2号に規定する暴力団若しくはそれらの利益となる活動を行う者又は同法同条第6号に規定する暴力団員が役員就任や経営関与等を行っている法人等でないこと。	はい・いいえ
(8)	(6)又は(7)に掲げる者から委託を受けた者でないこと。	はい・いいえ

※上記に規定する要件のうちいずれか一つでも備えなくなったときは、選定を取り消すものとする。

(様式2)

業務実績

1 生成AI導入業務に関する実績 報告件数 件

No.	業務名	自治体名	契約年月日	完了年月日	備考欄
1					
2					
3					

2 生成AI利活用研修に関する実績 報告件数 件

No.	業務名	自治体名	契約年月日	完了年月日	備考欄
1					
2					
3					

※記載欄が足りない場合は、適宜行を追加して差支えない。実績が多い場合は、代表的な実績を記載すること。
※本様式に掲げる各項目を満たすものであれば、別添資料を添付することができる。
この場合、本様式を表紙とし、業務名欄に「別添のとおり」と記載するとともに、報告件数を記載すること。
※契約書、仕様書の写しを正本1部に添付すること。
※備考欄には、補足すべき事項があれば記載すること。補足すべき事項がなければ空欄とすること。
※複数社で連携して本業務に参加する場合は、備考欄に受託企業名を記載すること。

(様式3)

機能要件一覧

下記に示す要件は、必須の要件とする。
プロポーザル時点で実装済みの場合は、○を選択すること。サービス提供開始時点で実装可能である場合は、△を選択すること。
なお、対応不可の項目がある場合は、失格とする。

項目	No.	要件	対応可否
全般・管理	1	ユーザの追加及び削除を、CSVファイル等を用いて一括で行えること。	
	2	ユーザに所属情報を設定できること。 その所属情報を用いて、サービス内のアクセス権を設定できること。	
	3	同時に使用できるユーザーは、20ユーザー以上であること。また、ユーザー登録数は500ユーザー以上であること。	
	4	LGWAN環境で利用できること。	
インターフェース	5	対話型のサービスであること。	
	6	ユーザーと生成AIのやり取りを含んで回答を作成できること。	
	7	日本語で表示されること。	
言語モデル	8	次に示す言語モデルのいずれかと同等程度の文章生成能力を有すること。 ・GPT-4o(OpenAI) ・Gemini1.5Pro(Google) ※単独、複数利用を問わない。	
	9	利用トークン(月間)は、1500 万トークン以上(GPT-4o利用想定)を想定すること。	
プロンプト	10	プロンプトテンプレートを登録し、ユーザはそれ呼び出して使用できること。	
セキュリティ	11	入力文や出力文が、言語モデルの学習に使用されないこと。	
	12	ユーザ情報やアップロードしたファイルは、日本国内のデータセンターに保存され、日本国の法律に基づき取り扱われること。	
	13	次の情報をログとして出力できること。 (1) 生成AIを使った日時 (2) 生成AIに文章を送信したユーザ名(またはユーザーID) (3) 生成AIに送信した文章 (4) 生成AIの出力文	
	14	第三者機関による脆弱性診断や国際標準に基づいたセキュリティ対策チェックを実施していること。	
RAG (Retrieval-Augmented Generation)	15	職員が用意したファイルをサービスにアップロードし、生成AIがファイルを検索・参照して回答する機能を備えること。	
	16	次のファイルが検索・参照可能であること。 (1) Microsoft Officeのファイル .docx、.xlsx 等 (2) PDFファイル .pdf (3) テキストファイル .txt .csv	
	17	ログインするIDなどによって、利用者がアクセスできるRAGデータベースが制御できること。	
	18	ファイルの総アップロード容量は20GB以上であること。	

(様式4)

見 積 書

令和 年 月 日

(契約権者)敦賀市長 米澤 光治 殿

所 在 地

商号又は名称

代表者職氏名

印

1 業務名 敦賀市生成AI活用推進業務

2 見積額

(1)初期導入・研修業務委託料

	百	拾	万	千	百	拾	円
¥							
(消費税及び地方消費税相当額を除く)							

(2)使用料(月額)

	拾	万	千	百	拾	円
¥						
(消費税及び地方消費税相当額を除く)						

(3)令和7年度使用料(総額)
(消費税及び地方消費税相当額を除く)

円

※(1)、(2)ともに金額の算出根拠となる資料を添付すること。(様式自由)

※(3)には、利用開始想定日に基づく令和7年度使用料総額を記載すること。

(参考)利用対象を拡大した場合の使用料(月額)

	百	拾	万	千	百	拾	円
¥							
(消費税及び地方消費税相当額を除く)							

※算出の前提条件は、募集要項に記載のとおりとする。

※金額の算出根拠となる資料を添付すること(様式自由)

※使用料(月額)以外に必要な経費及び補足事項がある場合は、内容及び金額がわかる資料を添付すること(様式自由)

(様式5)

令和 年 月 日

質 問 書

敦賀市総務部総務課 あて

商号又は名称: _____
担当者名: _____
電話番号: _____
E-mail: _____
FAX: _____

【質問事項】

No.	項目	質問内容
例	仕様書P○	○○○○○○○○……
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		

※項目欄には、募集要項、仕様書等の質問の該当箇所がわかるように記載すること。

仕様書等に記載がない質問の場合は、その他とすること。

※記載欄が足りない場合は、適宜行を追加して差支えない。